

NPO 法人 ピンクリボンながさき便り

第 9 号

2016年1月30日発行
(年2回発行)

ごあいさつ 理事長 内海文子

初春を迎え、皆様は新しい年への思いを新たにされておられることと思います。

2016年の干支は申年で、「災難がさる」と言われていますが、1月は様々な現象がおきました。正月早々の株価の大暴落、九州各地は大雪に見舞われ南国沖縄にも史上初めての雪がふり、軽井沢ではバス事故で13名の未来を囑望された若者が犠牲となりました。世界各地からも、テロ、事故、災害が多く報道されています。災難の少ない年であることを願うばかりです。

日本人の2人に1人ががんに罹るといわれていますが、がんの診断や治療法も年々研究がすすみ効果的な診断・治療法が開発されています。

その一つとして、NHKクローズアップ現代で「がん治療が変わる～日本初の新・免疫療法」が放送されました(2015年10月27日)。「免疫チェックポイント阻害剤」という画期的な治療薬で、免疫療法の一つですが、従来のものとは逆の発想で生まれたものです。これまでの免疫療法は、免疫細胞の攻撃力を高める、いわばアクセルをかける働きが中心でしたが、この阻害剤では免疫細胞にかけられた「ブレーキを外す。」という治療薬です。他に治療法がなかった患者にも治療効果をあげることに成功したという報告もありました。また、幅広い種類のがんに適応できるといわれています。(NHKオンデマンドより情報収集。)

このような情報は、いま治療に取り組んでおられるがん患者さまとご家族を勇気づける

だけでなく、多くの人々にも希望を与えることでしょう。

さて、3面ではピンクリボンサポーターの白川鮎美さんをご紹介します。白川さんとの出会いは、2012年ミスユニバースコンテストの担当をされているときでした。それから、ピンクリボンながさきの活動を積極的に支えていただいています。昨年起業され、経営者として多忙な日々をおくられています。私たちNPOも起業精神をみならい、より効果的な活動方針を立案し運営していきたいと思っています。ミニ知識講座では、がんの10年生存率について取り上げます。近年は5年生存率だけでなく、10年生存率(部位別、ステージ別)も公表されるようになってきました。

ミニ知識講座

10年生存率とは、がんと診断された人が、10年後に生存している割合(相対生存率)。このデータは全国16の病院で、1999年から2002年に診断された35,000人を部位別に分析したものである。その結果が昨年公表されました。

甲状腺	90.9	直腸	68.5
前立腺	84.4	腎臓	62.8
子宮体	83.1	肺	33.2
乳	80.4	食道	29.7
子宮頸	73.6	胆のう	19.7
大腸	69.8	肝臓	15.3
胃	69.0	すい臓	4.9

このデータ収集から、約15年を経過しており、生存率は、さらに上昇しているものと思われる。

2015年8月~12月 活動報告

こどもの城

諫早市白木峰町のこどもの城で、来場されている方(特に母親)に、乳がんの早期発見についての講義をしています。

8月には長崎県健康事業団より、マンモグラフィの展示をしていただきました。



子供さんをスタッフと一緒に遊ばせながら、母親は熱心に乳がんに対する話を聞かれ、乳房モデルでセルフチェック(自己検診法)を習得する方も多いです。質問や相談も多いので、今後も活動したいと計画しています。

アストラゼネカ主催乳がん市民セミナー

9月27日大村市シーハットホールにて乳がん市民セミナーが行われました。松雪泰子さん主演の「余命」が無料で上映されました。理事の前田先生と理事長がコメントとなりました。



CYOB | CYOB | (チョコビチョコビ) ピンクリボンチャリティイベント

10月2日(金)佐世保市のレストラン「CYOB | CYOB |」において、食事をしながら、乳がんについて学ぶというピンクリボンイベントがありました。(3面の記事参照)

長崎市主催 秋フェス

11月1日(日)長崎市メルカ築町にて開催されました「元気がいちばんたい!秋フェス」において、ブース出展とマンモグラフィ無料検診(60名)を行いました。無料検診の結果、6名の方が精密検査となりました。秋フェスには1,200名が来場されました。



ラブフェス(KTN女性部から)

10月17日・18日に、開催されたKTNテレビ長崎とFM Nagasaki主催の「Love fes」で、幸せ師ユイチさんの占いコーナーでの売上金 ¥77,562-を寄贈頂きました。



日本生命講演会

平成27年12月5日(土)
ライフプラザ佐世保にて、内海理事長が講演を行いました。
テーマ:『女性がん予防のすすめ』



～ピンクリボンサポーターの 声～

白川鮎美さん

株式会社 Ash 代表取締役

ピンクリボンながさきとの出会いは2013年、当時ミス・ユニバース長崎大会の事務局で企画・運営をしていた私は、長崎の女性が美しく輝くための社会貢献が何か出来ないかと考えていました。

美しくなるためには、第一に健康でなければなりません。そしてミスユニバース世代である10代後半から20代の女性が興味を持つ話題性があること。そこで女性の健康にとっても身近でピンクのリボンがファッションブルなこのピンクリボン運動にご協力させて頂くことになりました。

ハウステンボスでの大会とピンクリボンフェスタの共同開催をはじめ、翌年のフェスタでの講演など若い女性が自分の健康を考え、早期発見を促すことを発信してきました。そして2015年4月株式会社 Ashとして独立起業した現在でも思いはそのままに、長崎の女性を元気に美しくするため、ピンクリボンながさきにご協力させて頂くことを誓いました。

その第一弾として、10月に佐世保市内の飲食店で「美・食・住」をテーマにしたチャリティイベントを開催し、全ての女性が美しく健康なライフスタイルをおくるためには、自分自身の身体をケアすることが何よりも大切だと伝えたかったです。

その頃はちょうど芸能人の方々ががん発病というニュースで注目度が上がり、当日は200名もの女性が集まりました。会場では食事を囲みながら、理事長のお話に耳を傾けたり、おっばい模型に触れて自己診断を体験しました。

参加者の多くは、

- ・乳がんは痛くない、早期発見で助かることを知り安心しました。
- ・自己検診をし、時期が来たら必ず定期検診を受けたいと思います。
- ・身内に乳がんの人がいるのでもっと早くに知れたらよかった、自分も気をつけます。

と興味を示してくれました。

また、このイベントは企業協賛にて無料開催出来たこともあり、地元テレビ局でも報道されました。

長崎から乳がんを撲滅するためには、一人一人に興味を持ってもらうことはもちろん、企業との連携が不可欠だと考えます。

今回は飲食店でしたが、他にピンクリボン運動に共感し活動を支援して下さる企業が増えるよう様々なイベントを企画、提案していきたいと思います。



CYOBICYOBI店内でのセルフチェック練習



チャリティ参加者風景



左が白川鮎美さん

イベント案内



■ 長崎バスラッピング(ピンクリボン号)

期間：平成 28 年 4 月 1 日～29 年 3 月 31 日
運行経路：中央橋～虹ヶ丘路線
下大橋～ダイヤランド路線
主要バス停/長崎駅前・大橋・ダイヤランド

■長崎県営バス側面ミニラッピング **New**

期間：平成 28 年 4 月 1 日～29 年 3 月 31 日
長崎県営バス 2 台、**ピンクリボン**側面ミニラッピングバスを運行
路線は下記の 2 路線となります
●**長崎市内路線(三つ山環状線)**
一日 9～12 周運行します
●**諫早市中心部路線**
路線は日替わりとなりますが、諫早市中心部を運行する路線となります。

■ピンクリボンひらど A I ・ A I ・ A I 10 周年記念講演会&コンサート ～引き継ごう あなたへの想い～

2016 年 2 月 21 日(日) 14:00～16:00
場所：平戸文化センター中ホール 入場無料
講演：北村薫先生
(ナグモクリニック福岡院長)
コンサート：松口 ようこさん

■日本赤十字社長崎原爆病院主催 市民公開講座がんフォーラム

2016 年 3 月 12 日(土) 13:00～16:10
場所：長崎ブリックホール 3 F 国際会議場
・長崎大学 「突風」による演舞
・麻木久仁子氏講演
「人生って終わりがあるものなんですね。」
～今を生きる事とは～
・糖尿病とがん 医師 安井順一先生
・乳がんになったら…医師 柴田健一郎先生

■ 母の日ピンクリボンイベント

2016 年 5 月 15 日 11:00～13:00
場所：浜の町アーケード
あけぼの会(乳がん患者の会)と共催で、**お母さんの健康**を願って、**乳がんの早期発見**をアピールします。多くの方々の参加を!

■春フェス(長崎市とのコラボイベント)

2016 年 5 月 29 日(日)
長崎市浜の町アーケードベルナール観光通り

市民の健康寿命の延伸を目標に、がんをはじめとする生活習慣病の予防と重症化防止のための健康づくりについて普及活動を行い、生活習慣病の見直しと自主的な健康づくりに対する意識向上をはかるためのイベントが、長崎市主催で開催されます。

ピンクリボンながさきでは、ブースを出展し、長崎県健康事業団によるマンモグラフィ無料検診 50 名を予定しています。

Information

会員の皆さまへ

- 賛助会員を募集しています。
寄附 1000 円以上をお寄せいただいた方には、ピンクリボンながさきのマグネットを差し上げております。

編集後記

ピンクリボンながさきの活動の実際と今後の予定を分かりやすくお伝えできるよう、写真などを多く取り入れた紙面づくりをいたしました。また、新しく「ピンクリボンサポーターのご紹介」欄も設けました。会員の皆様をはじめ多くの方々に支えていただき、ピンクリボン活動ができていることに感謝いたします。ご意見があればお寄せ下さい。



マンモグラフィ検診を受けましょう
～あなたとあなたの家族のために～

NPO 法人
ピンクリボンながさき

〒854-0063
長崎県諫早市貝津町 1124
宇賀外科医院内
TEL・FAX：0957-47-8595
メール：n-pinkribbon@oboe.ocn.ne.jp
URL：http://pinkribbon-nagasaki.jp/